

あかいしんぶん

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ <http://www.akai-shinbunten.net> <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861

企画・制作：株式会社 新聞ビル

葬儀専用ホール

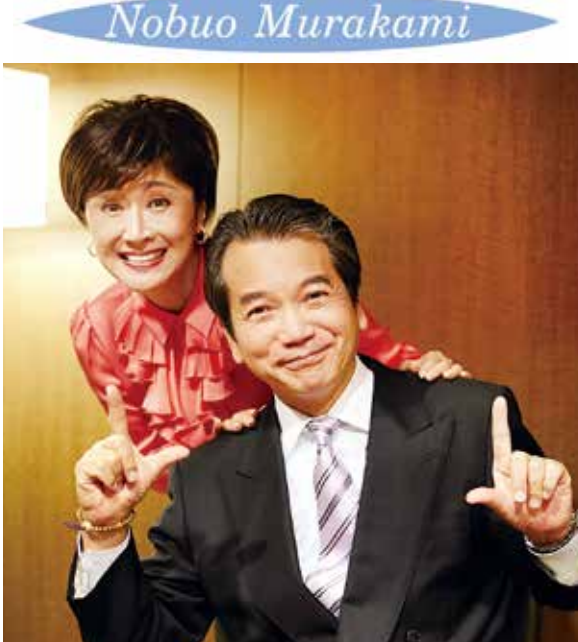
常滑・青海 瑞雲殿
誠意と真心で…あんしんのかげはし
CSK葬祭
☎ 0120-33-5909
TEL 0569-35-2785
FAX 0569-35-2296
24時間
体制完備

近頃は、インターネットの動画サイトで若者に爆発的な人気を呼んでいる。「ラスボス」と呼ばれているらしい。ラスボスとはゲームの最後に出てくる最強のボスで、「ラストボス」のこと。紅白でおなじみ、あの豪華衣装がラスボスのようだということで、動画サイトマニア間では、ずいぶん前からそう呼ばれていた。

動画サイトを見ている人たちは、演歌や歌謡曲に興味のない人が多い。だが、

今年、歌手生活五〇周年を迎えた小林幸子さん。なんて気持ちというより、同級生のさっちゃんのほうが気安い。NHKのエレベーターの中で、さっちゃんの方から声をかけてくれ、折に触れ親しくさせていた。お互い還暦を過ぎたけど、何でもワクワク面白がるころは一緒だ。小学校4年まで新潟で育ったということは、ボクも小学校4年まで京都にいたから同じだ。でも、さっちゃんは、その頃すでに一家を養っていたんだからすごい。いっぱいしんどいこと、辛いことがあっても、いつも笑っている。そんなさっちゃんを同級生の星として、尊敬している。応援している。

ラスボス降臨



撮影・鶴崎燃

元気のでてくる“ことばたち”

194

村上信夫

小林さんは、ポケモンやクレヨンしんちゃんの主題歌も歌っているの、それを見て育った世代は「あのアニメソングを歌っていた小林幸子」として認識している。中には「あの

何かなんだかわからない騒動に巻き込まれたときも、自分の主張や言いわけをせず、周りの人間ウォッチングをしていたという。「あの人はそういう人だったんだと見ながら、面白いなと思ってたおかげで、人間関係の整理が出来ました(笑)」。

人に何か言われることを怖がっていた

思い込みは捨て、思いつきを拾う

歌手 小林幸子さん

ラスボス、けっこう歌うまいじゃん」という投稿もあるとか。

歌謡界の大ベテランだが、こういう呼び名も投稿も、まったく気にしない。むしろ面白がっている。みんなが面白がっていることを、自分自身も面白がっている。小林さんは、どんなことにも、バリアを作らずスッと入っていくタイプだ。自分の中に「これはいやだ」というような好き嫌いはない。

小林さんは、「思い込みは捨てて、思いつきを拾う」主義。そういう姿勢だからこそ新しい世界も広がってきたように思う。ネット社会に入ってしまったとき、周囲からは「そっちのほうに行っちゃうわけ?そこまで自分を落とさなくとも」という声も聞こえてきたが、それこそ思い込みではないかと問題にできなかった。ネットの世界はいろいろ批判もあるが、新しい文化のけん引役になると、小林さんは考えている。



俳画／イネ・セイミ

聴く人の想いを感じて

一〇歳でデビューして歌手生活五〇周年に還暦を迎えた。そして、新潟地震から五〇年、中越地震から一〇年と、今年はいろいろな節目がぴったり重なった。小さい頃から歌の世界しか知らない。

ら、どんなことも気になってしまふ。だから「いま、自分がやりたいことをやる」と自分の背中を押して進んできた。ずっと、自分に対して正直に、ありのままに生きてきた。

■村上信夫プロフィール

2001年から11年に渡り、『ラジオビタミン』や『鎌田實いのちの対話』など、NHKラジオの「声」として活躍。

現在は、全国を回り「嬉しい言葉の種まき」をしながら、文化放送「日曜はがんばらない」(毎週日曜10:00～)、月刊『清流』連載対談～ときめきトークなどで、新たな境地を開いている。大阪で『ことば磨き塾』主宰。

1953年、京都生まれ。元NHKエグゼクティブアナウンサー。これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。著書に『嬉しいことばの種まき』『ことばのビタミン』(近代文藝社)『ラジオが好き!』(海竜社)など。趣味、将棋(二段)。
<http://murakaminobuo.com>

この世界にずっといられたことは幸せだったと思う。「見知らぬ人が私の歌を聴いて『励みになりました』と言ってくださると、こんなにうれしいことはない」。

とくに新潟や東北の震災のあとで被災地を回ったときはよく言われた。「とてもつらい状況だけど、今ここにいる時間だけはつらいことを忘れさせてもらったと、たくさんの人に感謝されました」。

自分の歌が自分の支えになることもある。幸子さんにとって思い出深い曲は、『雪椿』。歌詞の三番で「つらくてもがまんすればきつと来ますよ 春の日が」というところになると、いつもグツとくる。この歌を中越地震の避難所で歌ったとき、みんなが泣きながら聞いていた姿を一生忘れない。

雪椿は新潟の県木で、県民なら誰でも知っている。「雪がとけるまで咲き続ける雪椿のようにがんばりましょう」というと、みんなうなずいてくれた。歌いながら自分も励まされた。励ますつもりで行ったのに、逆に励まされて帰ってきた。

ある避難所を出て次の避難所に向かうとき、道の向こうに金髪でピアスだらけのお兄ちゃんたちがたむろしていた。彼らが、「あ、小林幸子だ!」と叫ぶので、一瞬、いやだなあ、あそこを通りたくないなあと思った。しかし全員が医務テナントにいたおじいちゃんやおばあちゃんをおぶって連れて来た。「小林幸子が来ているよ!」と言って。彼らは福島からボランティアで来ていた。そのことが脳裏から離れず、東北の震災のときは何

かお返しをしたいと思ったのだ。

さっちゃんは、ボクのラジオ番組をよく聴いてくれていた。この日、とても嬉しい感想を話してくれた。「本当にお世辞じゃなくて、きれいな詩を聞いているようでしたよ。神様が何かの詩を村上さんの口から出させてくれている感じがした」。

「『素直になつていいんですよ。自分を閉ざさず、開け放つていいんですよ』と番組でリスナーの方へおっしゃるのを聞いて、そうか、それでいいんだと思わせてもらいました」。

すごく嬉しかった。涙が出そうだった。聞いている人の喜怒哀楽、様々な感情に寄り添いたいと思ってやってきたので、さっちゃんにそんなふうになつてもらえて本当に感激した。

さっちゃんは、今年も紅白に選ばれなかった。ラスボスの晴れ姿を動画サイトファンに見てもらえないのは残念だろうが、新しい世界に歩み出したさっちゃん、後ろ髪を引かれてはいまい。チャンネルの神様は前髪しか持っていない。



好評
発売中

イネ・セイミプロフィール



フルート奏者として活躍中。俳画家。絵画を幼少より日展画家の(故)川村行雄氏に師事。俳画を華道彩生会家元(故)村松一平氏に師事。俳画の描法をもとに、少女猫等を独自のやさしいタッチで描いている。個展多数。

俳画教室開講中

ところ 常滑屋
とき 俳画教室月二回 午後一時～三時
会費 一回 二、二五〇円(三ヶ月分前納制)
問合せ ☎〇五六九(三三)〇四七〇

インディアンフルート教室開講中

誰でも簡単に音が出せる楽器です。あなたも今日からインディアンフルートを奏でる姿がそこにあります。楽しく個人レッスン致します。

講師 イネ・セイミ
(日本インディアンフルートサークル協会ディレクター)
1レッスン・30分3,500円 会場・平田市柳ヶ丘
申込み 0569-89-7127
お問合せ seimi@oasis.ocn.ne.jp

入会受付中!!

誠意をこめて安心のお手伝い
年中無休・24時間体制

(有) 大阪屋葬祭

常滑ホール / 鬼崎ホール / 阿久比ホール

TEL<0569>**35-4949** (代表)
FAX 35-4911

知多の新
発酵ケイ

(有) 知多

知多郡武
TEL056

◎シルパ・筆耕クラブ展
 書・五日(出)
 ◎常滑市小中学校作品展(図
 工美術作品)・九日(火)・十九
 日(金)
 ◎陶と灯の日灯籠作り教室
 写真展(写真)・二十日(土)
 ◎こなめ陶の森資料館
 ◎企画展 近世の常滑焼
 (二十七日出)
 ◎常滑の名工、急須展・
 二十七日(土)
 ◎常滑市体育館
 ◎後藤杯カデット卓球選手
 権大会県予選会・六日(土)
 ◎冬季市民五人制バレーポ
 ル大会・七日(日)
 ◎常滑市ミニバスケットボー
 ル教室交歓大会・十三日(土)
 ◎常滑市子ども会綱引き大
 会・十四日(日)
 ◎フレッシユカップ中学生バ
 レーボール大会・二十日(出)
 ◎県公立高校選抜インドア
 ソフトテニス大会・二十三日
 (火)祝・二十七日(出)

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』 就職

— 自分ドラマつくろう — (44) 岡田 清治

姪の就職2

真三は先日、いささか難しいことを書いてしまったと悔やんでいると、舞と裕美からの同封された手紙が届いた。

善 真三さま、るり子さま

暑中お見舞いも残暑お見舞いも出す間もなくあつという間に九月になりました。ごぶさたしています。いかがお過ごしですか？いつも舞や私に温かい励ましをいただき、ありがとうございます。

舞が別紙に書いてある通りようやくクラブも一段落し、演奏も残すところ文化祭と体育祭くらいになりました。高校時代の三年間は本当に早いもので、通学するのも実質、半年あるかないかです。六月頃のオーディションでレギュラー（本選メンバー）落ちして、どうなるのかなと思ったのですが、翌日、顧問の先生のところに心配してくださったことへの気持ちを伝えに行き、その後も毎日クラブに行き続けました。本選には出られなかったものの、クラブ内での責任は全うしたと思います。

舞のいるJ組のコンクールは日曜日にあつたので、仕事にさし障ることなく楽しめたし、その後の中部大会も偶然？日曜日にありましたので、こちらの方も岐阜県まで聴きに行くことができ、わたしからすると、とてもラッキーでした。高校球児の親のような心境です。「甲子園に連れて来てもらえた」ならぬ「中部大会に連れて来てもらえた」というような。

思えば四月の定期演奏会後は部活と勉強の両立に今まで以上に悩んでいたようです。ストレスなのかアレギーなのか、楽器を吹けば口内炎がででき、試験中とか吹かない日が続けば治るという毎日でした。ひどい時は食事もうるくに食べられなかったようです。考えると、よく続けたものと思います。三年生、いやそれ以前にバトリリーダーになつてから後輩たちを見ていく内に、人間的にも成長したように思います。

中部大会に出られたのは顧問の先生の温情（？）もあつたように思います。愛知県大会には最大五十五人が出場できるのですが、毎年少し空席を作つてこられたようです。中部大会に出られた時に、J組の中から希望者を募つてオーディションをし、合格した生徒を出してくれると聞きました。オーディションの時、今一つの演奏だったのか、合格できないと思つて泣いてしまいましたものの、条件付きで合格し、何とか最後に中部大会に行くことができました。

舞は本当に運の強い子だと思っています。この二年半クラブで泣いたり笑ったりいろんな経験をさせてもらつて成長したようです。これからいよいよ受験モードに入っていきますが、結果はともかく、また一回り成長すると思います。周囲のいろんな人に支えられることに感謝し、人とひとのつながりを大切にできる人間に育つてほしいと願っています。また連絡しますね。ごぶさたをおゆるしくださいませ。どうぞお体を大切になさってください。

裕美

舞の手紙も同封されていた。

— おじさん、おばさんへ

暑い日が続きますが、いかがお過ごしですか？私は部活と受験勉強に追われる夏だったと思います。また、コンクルの本選メンバーに入れなかったことは、以前、お伝えした通りですが、私にとつてとても充実した、得られたものが大きい夏となりました。



写真：愛知の風景（著者撮影）

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を左記のFAXかメールでお寄せください。今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「イン」ド「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。FAX…0569-34-7971 メール…takamis@akai-shinhunten.net

プロフィール

著者…岡田清治おかせいじ
一九四二年生まれ ジャーナリスト
（編集プロダクション・NET108代表）
著書に『高野山開創二百年 いっぱんさん行状記』『心の遺言』『あなたは社員の全能力を引き出せますか』『リヨンで見た虹』など多数

一、二年生が主体のJ組（本選メンバー以外）は、楽器の吹くことの楽しさを改めて感じる事ができました。また、自分が高校三年間で身につけた演奏技術や知識を次世代に伝えることができました。そして本選メンバーを支える、サポートするという意味では、感謝の言葉が私を勇気づけ前を向いて笑顔で部活ができました。

そして本選メンバーは見事、中部大会の切符を手に入れました。自分の力じゃないけど、自分のことのように嬉しかったです。中部大会では、吹くところはほとんどないものの、私も追加オーディションに合格し、三年生として舞台に立たせていただきました。

中二以来の岐阜の舞台、高校では中部の舞台、それは私を感動させたとともに、いままでになく緊張しました。高校の吹奏楽生活は、本当にいろいろなことがありましたが、最後の最後、素晴らしい舞台で終わりました。結果は悔しい思いをした中三の時と同じ銀賞でした。ですが、今回の銀賞に悔いはありません。

そして私は今、残り三つの本番を残し、引退してその先の受験勉強の本格化への切り替え中です。大学では、一旦、吹奏楽生活を休む、もしくは演奏活動はもうないかもしれません。また、この三年間の努力や培ったものが受験で大きく役立つ、もつと言えは社会に出た時私を支えてくれると思います。まずは受験勉強がんばります。

舞

真三は親子二人の手紙を読み終えて、涙がこぼれた。舞は部活では本当に苦しいことがあつた上に、受験勉強と向き合わなければならぬ。それでも最後は前を向いて歩く決意が感じられ、胸をなでおろした。

さつそく、メールを送った。

— 久しぶりです。

秋雨が降るたびに涼しくなってきました。舞さんと、裕美さんの手紙を受け取りました。

詳細な近況報告を読んでほつとしています。舞さんは部活での経験がこれからはバネとなつてきつと役に立つと思います。

いよいよ大学受験ですね。これもいまは大変でしょうが、人生の一里塚ですからあせらず頑張ってください。

メールはいつも簡潔明瞭を旨としているので、るり子は「味気ないですね」と批判する。だけど感情が絡み合った内容に受け答えるのは本当に難しいと真三は思うのだった。仮に心にもない慰め、美辞麗句をならべても本人を本当に元気づけるのかと思っているからだ。やはり本人の心の琴線に触れなければ、聞きたくないはずだと思うのである。そのためには手紙を書くか、会つて話すことしかない。その

時は必ず本人を納得させられるか、と呻吟してしまふ。とりあえず、メールを送ることで拝読したことを知らせたいと考える。

大学は第二志望の京都の私学K大に入学したと裕美からメールで知らせてきた。それでメールでお祝いを述べ、現金封筒でお祝い金を送った。

高校までと違って舞からは手紙もメールも来なくなつて、月日が流れた。舞の母親の裕美から食事招かれ、ある程度は知っているつもりだった。

大学生になつてからは舞が京都郊外にあるA育英会の寮に入つたこともあつて、会う回数も減つて年に一二回程度になつていた。

その日はうす曇りであつたが、雨の心配はなかった。真三は久しぶりに舞に会うことで、気分は軽やかになつていた。私学で裕美も学費の工面が大変だろうが、健太郎が学資保険をかけていたので授業料はなんとかなるだろうと推察していた。

名古屋駅近くの駐車場で会う約束をしていた。トヨタのマークIIで約束の時間に行くと、パンツスタイルにジャケットを着て、首にはブルーのネックチーフを結んだ舞が、肩にハンドバッグをかけて待つていた。

「待たしたかな」

「いえ、私も先ほど着いたところです。ご無沙汰しています。本日はお忙しいところ、ありがとうございます」

舞は真三に前のドアから乗るように指示されたので、「はい」と言つて助手席に座り安全ベルトをかけた。それを確認した真三は高速道路に向かつてクルマを走らせた。

「学校は春休みなの？」

「今日は時間はいいのか」

「大丈夫です」

「そうか、いずれにしても帰りは自宅まで送るよ」

「名古屋駅でいいですが…」

「その時、考えよう」

「舞さんも就職するまでになつたんだな。お父さんも天国から見守つてくれていると思うよ」

「はい。いろいろお世話になっていきます。今日はい機会なので、叔父さんに聞きたいことや教えてほしいことがあります。楽しみにしてました」

「どれほど役に立つかわからないけれど、できるだけのことほしたいと思つているので、気軽に聞いてほしい」

「はい」

「大学は楽しいの？」

「はい」

「文科系で文学部だったな」

「はいそうです。正確には文学部総合文化学科です」

「最近、総合というのが流行りのようだね」

「それだけ学問領域も広がり、大きくくくらないととらえられないのでしょうか」

「そうかもしれない」

小春日やあか
四万十川石に
山映る

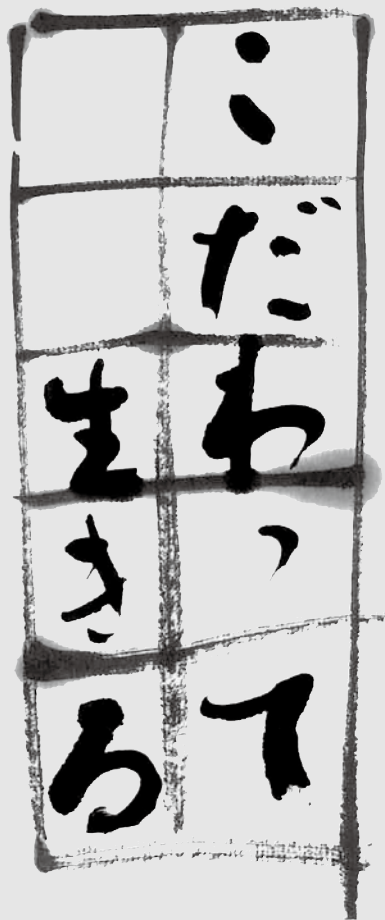


清流四万十川と沈下橋

十二日の初め、某年金友の会で
高知道後三泊三日の旅に夫婦で
参加しました。大方が後期高齢者
私も遂にこの仲間になったかと
ガツクリでした。高知はNHK祝
映の「龍馬伝」が終る直後で
すので、高知城と沈下橋等を
興味深く見学しました。昼に
四万十川の屋形船び舟を食べ
て自然の美しい景観に溶け
込んでいます。沈下橋を潜り抜け
清流四万十川と堪能しました。
沈下橋は欄干が無く増水時は
は流されず、水面下は沈むそうです。

拝復 お便りありがとうございます。
大河ドラマファンのご夫妻ですから
楽しい旅でございましたでしょう。
私が参りますヘアサロンの若店主も龍馬ファンで
単車で京都の龍馬跡めぐりに行く、とはうきっていました。
四万十川の清流が深々とした色をたたえて美しいですね。
山々も紅葉して小春日の一日の楽しさが伝わってきますね。
沈下橋とは珍しい橋があるんですね。
屋形船のお弁当もさぞおいしかったことでしょう。
後期だろうと予備軍だろうとどうでもええがや
人間死ぬまでチャレンジジャーじゃ。
おまんもわしもがんばらなアいかんぜよ。
ご活躍に拍手しています。ご機嫌よろしく。
絵よし句もよし楽しくて。ダンダン

絵手紙集



絵文 樫山善久

返文 小林玲子

樫山善久

昭和十一年碧南市で生まれる。
丸栄陶業株式会社代表取締役。
碧南商工会議所会頭。
愛知県陶器瓦工業組合理事長。
全国陶器瓦工業組合連合会理事長などを歴任。
平成十三年藍綬褒章受賞。
平成二十二年旭日小授章受賞。
丸栄陶業株式会社取締役会長 現在に至る。
京都造形芸術大学・通信教育部芸術学部美術科・
洋画コース四年次在学中。

小林玲子

碧南市に育つ。
西尾市在住
共著「西尾の民話」
童話「サケの子ピッチ」
随筆「海辺のそよ風」
(中経コラム「閑人帳」より)
ミュージカル脚本
「みぐりちゃんのおうち」ほか

知多の動植物雑誌(三二五)

原 穰

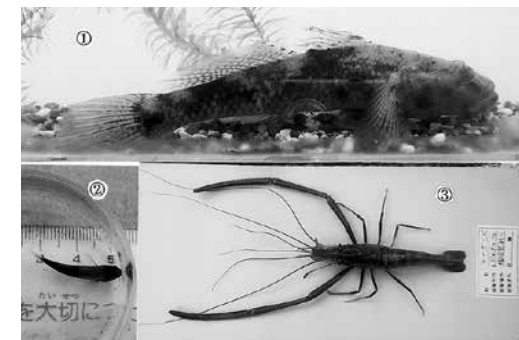
もう今年も十二月。言わずと知れた一年の最終月で多忙な日々となる。年賀状も、手書きしかできない哀れな爺さん私のことには、十二三枚書けば「ア、疲れたー」。一日に三十枚も書けば、翌日は右手にサロンプラスを貼って、

ばし休憩となる。それにしても、一年の過ぎるのは何と早いことか、年のせいなのか、それ共、魚や虫さん、クモを追っかけて、やりたい放題の事をやってるからかナ。

でも、去年の憩のサロンのクリスマス会では、サンタさんの役をやらせてもらって大はりきりだったのに、もう一年が過ぎちゃうのかヨーなんてボヤいている。そんな中、ふと思いついたのは、今年は大好きな魚捕りで、ごホウビ？もらっちゃったナ！であった。その魚捕りとは、東海市の生

ウロハゼ、テナガエビ、ヌマチチブ

ウロハゼ、テナガエビ、ヌマチチブ。大はりきりだったのに、もう一年が過ぎちゃうのかヨーなんてボヤいている。そんな中、ふと思いついたのは、今年は大好きな魚捕りで、ごホウビ？もらっちゃったナ！であった。その魚捕りとは、東海市の生



大はりきりだったのに、もう一年が過ぎちゃうのかヨーなんてボヤいている。そんな中、ふと思いついたのは、今年は大好きな魚捕りで、ごホウビ？もらっちゃったナ！であった。その魚捕りとは、東海市の生

アジア旅の回廊 (9)

(ブータン 編)

澤田 雅 司

ブータンは世界の秘境として取り上げられる国の一つだが、一方では国民の幸福感、満足度の最も高い国としても紹介されている。その根拠は仏教への絶対的な帰依であり、僧侶を通して仏への信仰が篤く、宗教が生活全般に根づいていることだ。次に、国王を中心に国民相互の扶助の精神が行きわたり、生老病死に対する不安が極めて低いのではと、短い旅行期間ではあったが感じられた。国は貧しくとも人々は悠然としたものだった。

たとえば、自然を愛し、有りのままの生活に満足している人々に、日本人観光客の「橋をかけたら」「トンネルを掘ったら」という提言は全くかみ合わない。仏花は自分の庭で特別に栽培したものに限られ、野の花にすら手をつけないという戒律である。観光客を制限し、自然破壊につながる近代化には消極的な国であるから、便利優先の日本人的発想は論外である。

この国を旅すると、なんとも言えない人々の明るさ、笑顔に心洗われる思いがする。恐らく今後訪れる近代化の波を避けることはできないだろうが、心豊かにすごしている今の人々の暮らしには郷愁すら感じる。また教育にも力を注いでいるようで子ども達も礼儀正しく、大人と共につつましかである。給与、年金、保険などといった自分の将来の不安を声高らかに叫んで、要求ばかりをつきつけ、自分の豊かさ、便利さだけを求める人にはブータンを訪ねる旅をおすすめしたいと思う。

旅は本当に不思議なもので、その過程で色々な人や地域を結びつけるものである。私の知人の先輩が偶然ブータンの農業指導などで有名な西岡博士で、唯一外国人として最高の表彰を受けた人である。彼が永年にわたり撮りため、出版した植物図鑑を旅に先立ちいただいた。その中の「青いけしの花」に私は後日、4,000mを越えるチベット高原で巡り会えた。中国とブータンは考えれば隣り同士ではあるが、(知人、西岡博士、青いけしといった)人と自然の不思議なつながりに改めて目覚めた一瞬であり、まさに「旅の回廊」という言葉にピッタリの出来事だった。



青いけし



仲よく下校(ブータンの小学生たち)



久しぶりの対面(寺院にて)

若竹俳壇

作品募集 毎月十日までに葉書で発行所へ

沢庵を噛むバリバリと音高く神の留守なれどピンゴは盛り上がる。木登りは昭和の遊び木守柿布団干す空の碧さを見定めて犬の事思ふや残る菊見れば文化とは改めて問う文化の日朝一枚着こんで厨冬立ちぬ草頭顔に尻尾に猫暮る。水道水温しと思ふ暮るの秋幻想のけあらしおきて秋深し孫と寝る子等に笑いを貰いけり石路の黄や思ひ浮かべたる夫の顔ほくほくの栗飯におうお仏壇ハローウィーン普段のかぼちゃ大変身姫路城はるかに眺め秋の雨鴨の実をねらう声目をさますすつきりや物の整理をしい秋井戸の水汲むほど温し今朝の冬家中のつぼに菊活けひとり住む鯛雲鈴鹿の山へ泳ぎ行く話題作ついのめり込む夜長かな旅仕度先ず整える木の葉髪水すめどと野党流す濁り水十三夜月の丸みを確かめる指の血を舐めて鉄芒足原大楠や宿り木育ち秋を抱く揺りかごの歌に眠るや白秋忌秋草を枯けて厨の秋となり海の渡御曳き手二百の山の車慰霊祭戦死の兄に長い菊看取る大居る幸せや長き夜破れ連は水面の揺れと共に揺れ手袋のぬくもり感じ母思ふ乱舞の黄ざく香りあら嬉し

吉田ひろし 浩美 加藤久子 片岡光子 谷川志江 関里美 塚本千鶴 富田悦子 清水久吉 清木ト吉 浦崎ひとみ 藤井文月 杉山タエ 桑山洋子 都築信子 山中博子 竹内範子 村井達雄 服部達雄 荒川美耶子 磯村美耶子 村井みさを 中尾節也 古川弘和 古川三恵子 久田三恵子 岩田つま子 谷川三恵子 竹内三恵子 杉山三恵子 平野紀江 大野一男 中村洋子

- ▼いろあそび「金銀であそぼう」二日(火)十日(火)の午前九時〜午後四時半 内容 金彩や銀彩の染料を使い、判を押して染めます。材料費 一枚二百円(限定二十枚)
- ▼特別工作「わらわらリース」二日(火)〜十八日(火)の午前九時〜午後四時半 内容 フラをなつて松や稲穂・組紐などを付け、玄関に飾るしめ縄を作ります。材料費 一個三百五十円
- ▼ギャラリCera (常滑市観光プラザ) 松村英治 作陶展・十二日(火)〜二十日(火)の午前九時〜午後五時半 無料
- ▼チャリティー陶展・二十四日(火)〜二十六日(火)の午前九時〜午後五時半(二十六日のみ午後四時に終了致します) 無料
- ▼陶芸サロン陶美園 常設展示・十二月中 陶芸品、ちりめん小物、古布、創作服 など
- ▼ギャラリとこなめ (常滑市陶磁器会館内) 常滑陶芸会 茶器展・九日(火)の午前九時〜午後五時
- ▼粉引の器展・新井尋詞十一日(火)〜十六日(火)の午前九時〜午後五時
- ▼手造り急須の会作品展・十八日(火)〜二十三日(火・祝)の午前九時〜午後五時
- ▼ギャラリ「煙と仲間達」二十五日(火)〜三十日(火)の午前九時〜午後五時
- ▼小ギャラリとこなめ (常滑市陶磁器会館内) 常滑陶展・八木孝幸・二日(火)の午前九時〜午後五時
- ▼小松栄佳・中川貴子 二人
- ▼福寿大学⑧芸ひとすじー笑いは健康のもと〜十一月十日(火)の午前九時〜午後五時 講師 大須くみさん 参加費 無料 対象 武豊在住の六十歳以上の人
- ▼パソコンわいわい相談室・十三日(火)の午後一時〜四時
- ▼そば打ち教室・十六日(火)の午後七時〜九時
- ▼定員 各十名 参加費 時 五百円(材料費含む)
- ▼武豊町民会館 ゆめたるうフラザ アメーシヨンのしくみ講座・七日(火)の午後一時〜四時
- ▼定員 十六名 小学四年生以上 参加費 三百円
- ▼ゆめプラサロコンサート・夢の世界へ・十二日(火)の午後七時〜九時
- ▼出演 平野花子(ハープ) 島田真千子(ヴァイオリン) 演奏曲 マスネ/タイスの瞑想曲・エルガー/愛の挨拶 ほか
- ▼クリスマスマスの贈り物ー皿井由紀子 近藤健司 デュオリサ・イタルー・十七日(火)の午前十一時〜午後二時
- ▼チケット 五百円(ドリンク付き) 演奏曲 プーランク/愛の小径 久石譲/人生のメリーゴーランド ほか
- ▼二〇一四年度武豊町民劇団TAKE-TWO YOU 定期公演クリスマスマスのさようなら・二十日(火)の午後二時〜四時
- ▼午後七時〜九時 開演・二十一日(火)の午後一時〜開演
- ▼避難訓練コンサート・みんなでシエイクアウト・二十三日(火)の午後二時〜開演
- ▼入場無料 整理券要 対象 三歳以上(小学二年生までは保護者同伴)
- ▼武豊町総合体育館 第四十二回町民ビートボール大会・十四日(火)
- ▼おあし児童館 クリスマス会・七日(火)の午後一時〜四時
- ▼くすのき児童館 クリスマス会・七日(火)の午後一時〜四時
- ▼長尾児童館 親子で遊ばせクリスマス会・五日(火)の午前十時半〜同十一時半
- ▼クリスマス会・七日(火)の午後一時〜同四時
- ▼富貴児童館 クリスマス会・七日(火)の午後一時〜同四時
- ▼各館クリスマス会 要予約
- ▼半田空の科学館 楽しい電子工作はやぶさ2を作ろう!・六日(火)の午前十時半 定員 十五名 小学以上 料金 レッスン・①十一日(火)の午前十時半 ②十七日(火)の午前十時半 ③二十七日(火)の午前十時半 各 料金 四千元 ①②③ 各 午前十時半 正午 定員 各二十名
- ▼十二月の星見会 天王星を見よう!流れ星が見えるかも!・十三日(火)の午後六時半〜同八時半 定員 六十名 小学以上 料金 大人三百円 小人二百円
- ▼日曜日ふらつと工作・冬編 フラネタリウムで使える星座カードを作ろう!・十四日(火)の午前十時半〜同四時半 定員 十五名 料金 大人五百円 小人二百円
- ▼ママとニコニコプラネターリウムクリスマスパーティー・十七日(火)の午前十一時〜正午 定員 百名 未就学児の親子 大人三百円
- ▼星空の下で・北歐・おとぎの国の森のクリスマスコンサート・二十日(火)の午後六時半〜同八時半 定員 二百名 小学生以上 料金 大人千五百円 小人五百円
- ▼スクラップブックキング・二十四日(火)の午前十時半〜午後二時 定員 十五名 料金 千五百円
- ▼碧南 白木木村(陶) 趣味の工房みち草 堀部頼子

わが家のニューフェイス

尾崎^{まお}真生(4才11ヶ月) 誠^{せいた}太(2才11ヶ月) 武豊町北中根[illegible]

愛と *My Family*



岡本彩菜(3才1ヶ月) 常滑市かじま台

箱	で	作	っ	た	山	を	よ	じ	登	っ	た	り	し	ま	す	。ヒ	ア	ノ	や	ハ	ー	モ	ニ	カ	・	太	鼓	も	大	好	き	で	す	。身	支	度	の	練	習	で	、上	着	を	着	た	り	、靴	を	履	い	た	り	し	て	い	ま	す	。難	し	く	て	で	き	な	い	事	、時	間	の	か	か	る	事	も	あ	る	け	れ	ど	、何	で	も	挑	戦	し	て	み	よ	う	ね	。パ	パ	も	マ	マ	も	頑	張	る	彩	菜	を	応	援	し	て	い	ま	す	よ	。	写	真	岡	本	洋	・	文	岡	本	千	夏
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---



年末年始は、空き巣に注意！

自宅には必ず鍵をかけましょう！！

被害防止対策のポイント

- ・どんな短時間の外出でも鍵をかけること。
- ・在宅時も、鍵をかけること。
- ・家の周囲を明るく保つこと。
- ・センサーライトや防犯砂利、防犯フィルムを窓ガラスに貼る等効果的な防犯対策をすること。
- ・窓、ドア、面格子等を防犯性能の高い建物部品（CP部品）で防犯性能を強化すること。
- ・長期不在をする場合は近所に声掛けを。



ガラス割りや玄関をボール等で破壊して侵入します。修繕費用も高額です！



気をつけて！
振り込め詐欺

～すぐに振り込まない！～
～一人で振り込まない！～
～警察に連絡する！～



被害に遭わないように注意してくださいね！
電話は常に留守番電話に設定しましょう！



愛知県常滑警察署 常滑市防犯協会連合会
常滑工場事業所防犯協会

「生命の家」に暮らす。



武豊モデルハウス

■お問い合わせは…



ひろがる夢をたしかな道で

株式会社 東海ホームズ

■本社／〒475-0925 愛知県半田市宮本町五丁目329番地の6

■モデルハウス/〒470-2309 愛知県知多郡武豊町宇梨子ノ木17番地の6

TEL.0569-25-4399 FAX.0569-25-4396

東海ホームズ

檢 索

<http://www.tokaihomes.net/>

